

こだま

特定医療法人 生仁会
地域活動支援センターやまびこ
高山市国府町村山251-2
(0577)72-5023
令和5年1月発行 No. 151

皆さま、新しい年をどのようにお迎えでしょうか。昨年も多くの方にご利用いただき、ありがとうございました。おかげさまで、やまびこは20回目のお正月を迎えることができました。今年も皆さまと一緒に良い年となるよう取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

さて、2022年はみなさんにとってどんな一年でしたか？ 2022年の漢字は「戦」でしたね。ロシアとウクライナの「戦」争、物価高による生活面での「戦」いなどが理由として挙げられていました。

まずは、新年最初の「こだま」ということで、やまびこスタッフからのご挨拶をさせて頂きたいと思います。また、理事長からも新年の挨拶を頂きました。



スタッフ新年のごあいさつ



牧上 美由紀

皆様、明けましておめでとうございます。昨年はその前年に引き続き、コロナ感染症に振り回された1年でした。クラブや行事を計画しては、市内での感染拡大で何度か中止にし、参加を希望して下さった方々をがっかりさせてしまいました。皆さんに対しても申し訳ない気持ちになりましたし、職員もとても悲しい思いをしました。そんな中でも、須田病院でのグラウンドゴルフ、丹生川町の千光寺や飛騨大鍾乳洞の見学、清見町のプラネタリウム鑑賞等、何とか数回の行事を開催することができました。遠出がままならない中でお出かけができ、みなさんの笑顔を見て、私達職員もリラックスして楽しむことができました。今年もコロナ感染症の動向を見ながらですが、できるだけ皆さんに喜んでもらえるような企画をして、一緒に楽しみたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします



野村 めぐみ

明けましておめでとうございます。今年うさぎ年ですね。「うさぎは寂しいと死んじゃうんだよ」なんて聞いたことがあります。基本的には単独行動する動物で、寂しくて死んじゃうということはないようです。しかしいっさいのコミュニケーションがない状態で暮らしていたとしたら、うさぎも精神的にまいってしまうでしょう。私たちも自立と他者とのつながりは重要です。まだまだ制限も多い状況ではありますが、今年も「やまびこ」でつながりましょう！



田立 龍之介

明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。毎日マスクをつけ、事あるごとに手指消毒。2年前、こんな生活がここまで続くとは思いませんでした。どれだけの備えをしても風邪をひく時はひきますし…。完璧に防ぐことはできないのだと、当たり前のことながら感じます。気を緩めることも時には必要ですね。息抜きも時折しながら心身のバランスをとっていきましょう。今年もよろしく願いいたします。



千嶋 加奈

明けましておめでとうございます。昨年は当事業所も新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた1年になりました。日頃から感染対策を行っていても、目に見えないウイルスに不安を感じるとともにウイルスの強さを感じました。今年ウィズコロナの動きもありますが、感染対策を行いながら、最後までみなさんに寄り添った支援をしていきたいと思っています。今年もよろしく願いいたします。



向畑 葉

明けましておめでとうございます。昨年は、未だに終息の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症に加え、食料品や電気代などの値上げもあり、大変な1年でしたね。今年も苦しい状況は変わらず続くと思いますが、限られた中でもみなさんに楽しんでもらえる行事やクラブを企画していけたらと思っています。今年もよろしく願いいたします。



三川 純子

明けましておめでとうございます。昨年はやまびこの行事は、千光寺や飛騨大鍾乳洞、飛騨プラネタリウムに出かける事ができ、近場ではありましたが、ほんの少し、お出かけ気分が感じられたような気がします。2023 年は、どんな年になるでしょうか？クラブや行事については、利用者の皆さんとともに、楽しく行いたいとあれこれ考えています。今年もよろしくお祈りします。



新年最初の挨拶を当法人の理事長で、須田病院院長の加藤秀明先生にお願いしました。



須田病院長 加藤 秀明

明けましておめでとうございます。皆さんのなかには読んで下さった方もいると思いますが、当院の医師が交代で高山市民時報のコラム「こころのケア」に投稿しています。他の医師はいろいろなことを話題にしていますが、私は統合失調症にこだわって書いています。このコラムでは統合失調症は種々の病気の集まりで病名にそれほどこだわることはない、特別な病気と考えないで他の病気と同じように考えるなど、自信を失わないようにポジティブな記載に心がけました。統合失調症についてはネタ切れになりそうですが、今後も精神医療を明るくするために発信したいと考えています。なお、このコラムはやまびこなどに掲示する予定ですので、関心のある人は読んでみて下さい。

コロナは昨年やまびこでも発生し、皆さんにご迷惑をおかけしました。私も孫が罹り、濃厚接触者になって10日ほど孫に会えずさみしい思いをしました。昨年も同じことを書きましたが、今年こそコロナ禍が終わることを願っています。今年もよろしくお祈りします。イラストは老健アルカディアの籠戸さんに描いてもらいました。



行事報告

9月 飛騨大鍾乳洞へ行こう！

9月は、丹生川にある飛騨大鍾乳洞へ行きました。鍾乳洞の洞くつ内は、通年の平均気温が12℃なので、洞くつの入り口では涼しい空気を感じ、中に入っても涼しかったです。鍾乳石などを見た後は、アイスクリームなどを食べたり大橋コレクションへ行って、戻ってきた金塊などを見たりして、みなさん気ままに過ごされていました。高山市民は入場料が無料なので、ぜひ行ってみてください。



10月 プラネタリウムで世界一周

10月は清見にあるプラネタリウムに行ってきました。ドーム内の上にあるスクリーンに、いろいろな国の星空が映し出され、その星の解説を聞きました。星の解説を聞きながらいろいろな世界の風景も見ることができ、世界一周の旅をした気分になれる内容でした。プラネタリウムの後は、道の駅ななもりに行きました。みなさん、お土産を買ったりソフトクリームなどを食べたりして過ごしました。

